



令和元年度「おかやま I T 経営力大賞」

募集要領

令和元年5月1日

「おかやま I T 経営力大賞」実行委員会

「おかやま I T 経営力大賞」とは

目的

わが県は、少子高齢化による人口減少やグローバル化の進展など、経済・社会を取り巻く環境は大きく変化しています。このような環境下においても、持続的、安定的に経済成長を続けていくためには、企業の生産性の向上、競争力の強化が必要とされます。生産性を向上し、競争力を強化していくことは、地域経済の活性化の観点からも、喫緊の課題であります。

このような状況の中、企業を取り巻くビジネス環境は、インターネットに代表される情報技術(I T)の進展によって、急速に変化しています。I Tを、新しいビジネスツールと捉え、従来のように、業務の効率化など、守りの分野のみに活用するのではなく、下請けからの脱却、多品種・少量・短納期への対応、業務の可視化による戦略的経営の推進など、攻めの分野にも活用し、経営力を高めていく取り組みを積極的に展開している企業が次第に増えています。このような企業の取り組みを「I T 経営」と称しています。

そこで、優れた I T 経営を実現し、かつ、他の企業等が I T 経営に取り組む際に参考となるような企業等について、その功績を表彰する、「おかやま I T 経営力大賞」を実施します。

※「I T 経営」とは、経営戦略・経営革新の実現のために、次に例示するような I T を高度に活用する経営スタイルを指します。

- 業務プロセスの再構築に I T を活用した、顧客満足や生産性及びサービスの向上
- ITを活用した事業継続やサプライチェーンの維持などリスク分散化等災害対応力の強化
- 取引情報・顧客情報などを利用した、営業・マーケティングの改革、新製品や新サービスの開発
- ネットワークインフラ整備による社内、遠隔地、モバイル環境でのコミュニケーションの充実
- ノウハウの蓄積・共有による、人材の強化、ビジネスの付加価値の向上
- 業務プロセス全体の可視化による、マネジメントの高度化
- I T の活用による新たなビジネスモデルの構築
- IoT、AI、RPA、ロボット、ビックデータ等を活用したビジネスの付加価値の向上と効率化推進
- その他、I T の活用による企業等の競争力の強化など（攻めのIT経営）

1. 主催・共催・後援

【主催】

「おかやま I T 経営力大賞」実行委員会

会 長：岡山県経済団体連絡協議会	座長 中島 博
副会長：一般社団法人システムエンジニアリング岡山	会長 松田 久
事務局：一般社団法人システムエンジニアリング岡山	担当 小原 強

【共催】

岡山県、
岡山県経済団体連絡協議会、岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会、

岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会、
 (公財)岡山県産業振興財団、(特非)ITC岡山、(一社)システムエンジニアリング岡山
 【後援予定】

経済産業省中国経済産業局、山陽新聞社、RSK山陽放送、NHK 岡山放送局、
 OHK岡山放送、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、
 (特非)ITコーディネータ協会 (順不同)

表彰の内容

名称	選定数	定義
大賞	1件以内	総合的に優れた I T 経営を実践し、かつ他の企業等が I T 経営に取り組む際の参考となる企業等
優秀賞	数件程度	優れた I T 経営を実践し、かつ経営や I T 導入などにおいて特徴的な I T 経営を実践する企業等
特別賞	数件程度	受賞者を支援した I T ベンダへ贈る賞 技術的に他の企業等がIT経営に取り組む際の参考となる企業等

※上記以外に審査の過程で特徴的なIT経営を実践している企業等に特別な名称で賞を授与する場合があります。

2. 募集要項

(1) 募集対象

I T 経営を実践している、活動主体が岡山県内にある個人事業者、企業・法人、行政、学校、及びそれらによって構成される団体を募集対象とします。

(2) 応募資格

募集対象となる企業等の代表者が応募資格を有するものとします。応募書類の提出に当たっては、連絡窓口となる応募担当者を応募書類に明記してください。代表者の了解があれば、外部の者(I T 経営推進支援者)が応募担当者を代行することは可能です。

(3) 応募方法

(一社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト(<http://www.optic.or.jp/seo/seo.html>)
 『「おかやま I T 経営力大賞」令和元年度』バナーをクリックし、募集要領・応募方法ページから以下の応募書類をダウンロードし、必要事項を記入して応募書類を完成させてください。

- 「おかやまIT経営力大賞」募集要領.pdf
- 応募用紙.xlsx



シート1: 応募用紙A: (企業データ)
 シート2: 応募用紙B: (実践内容)
 シート3: 応募用紙C: (地域への貢献)

<http://www.optic.or.jp/seo/seo.html>

○ ご参考 応募用紙B記入例.pdf

※応募資料作成に際しては、必要であればITコーディネータ等が無償支援致します。

(4) 応募書類の提出

《提出先》

応募書類は、「おかやま I T 経営力大賞」実行委員会事務局宛に E-mail で提出してください。

宛先 : seo@optic.or.jp

件名 : 「おかやま I T 経営力大賞」 応募

添付資料 : 応募用紙.xlsx

シート 1 : 応募用紙 A : (企業データ)

シート 2 : 応募用紙 B : (実践内容)

シート 3 : 応募用紙 C : (地域への貢献)

《募集期間》

応募受付開始 : 令和元年5月 1日(水)

応募書類提出期限 : 令和元年9月30日(月) (必着)

(5) 応募完了

提出していただいた応募書類の到着をもって、応募の完了とします。

※応募書類は返却いたしません。機密保持には充分配慮致します。

3. 審査

審査は書類審査とし、学識経験者・有識者・共催先で構成される「おかやま I T 経営力大賞」審査委員会において厳正かつ公正に審査します。

「おかやま I T 経営力大賞」審査委員会 (順不同、敬称略)

(審査員)

委員長 : 岡山大学 工学部 部長

阿部 匡伸

委 員 : 岡山県:産業労働部産業振興課 課長

原田 昌樹

岡山県:(公財)岡山県産業振興財団 経営支援部 次長

神崎 正和

経済団体:(一社)岡山経済同友会 ICT 委員会 委員長

森 健太郎

経済団体:岡山商工会議所 情報委員会 委員長

根木 克己

経済団体:岡山県中小企業団体中央会 参与兼ものづくり・連携支援課 課長

村上 豊次

専門家:(特非)ITC 岡山 理事長

久保田 浩二

(1) 審査基準

審査は、次の基準に基づき総合的に実施します。

○ I T 経営実践に向けての取組評価

I T 経営の実践における取り組みの内容が、他の企業等の模範としての適切さを以下の観点から評価します。

【 I T 活用のポイントから見た評価基準】

- ・ I T 活用において、情報の高度活用によるビジネス価値の向上を実現していること。
- ・ I T 活用をベースにした業務プロセスの再構築により、生産性の向上や競争力の強化を実現していること。
- ・ I T 経営実践のための経営者のリーダーシップ、社内推進体制の構築、人材育成・活用を積極的に実施していること。
- ・ I T 活用において、先行する技術の活用など先進性、独創性があること。

【 I T 活用の広がりから見た評価基準】

- ・ I T 活用により、社内で、情報や業務の見える化、共有化、連携などが進み、経営成果への貢献が認められること。
- ・ I T 活用により、企業間で、情報や業務の見える化、共有化、連携などが進み、経営成果への貢献が認められること。

【中小企業等の特性から見た評価基準】

- ・小規模企業のIT活用によるビジネスの展開など、他の参考になる取組として優れていること。
- ・組織や企業連携などのIT活用として、他の参考となる取組として優れていること。

【その他評価基準】

- ・経営において積極的なIT利活用を実践することにより、業務効率化のみならず売上・利益を伸ばしていること。
- ・ I T 活用によるビジネスの展開など、他の参考となる取組として優れていること。
- ・組織や企業間連携などの I T 活用として、他の参考となる取組として優れていること。
- ・地域情報化の推進や地場産業の発展につながる取組として優れていること。
- ・新たな価値の創出やそれを通じた競争力の強化を目指すいわゆる「攻めのIT投資」を積極的に行っている。

(2) 審査手順

審査は、次の手順で実施します。

①書類審査

応募資料を基に審査委員会で厳正かつ公正に審査します。

②現地調査

提出内容確認のため、現地調査を行うことがあります。

※審査の経緯や内容は非公開とします。お問い合わせいただいても一切お応えできませんので予めご了承ください。

(3) 審査に必要な資料請求等

審査にあたって、追加資料の提出、説明及びヒアリング等をお願いする場合があります。
また、応募書類等の記載内容に事実と異なることや他の権利等の侵害があると判明した場合は、発表後であっても授賞を取り消し、または留保することがあります。

4. 公表・表彰等

(1) 公表

選定された「おかやま I T 経営力大賞」の各賞の授賞団体には、授賞の旨を直接連絡し、(一社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト(<http://www.optic.or.jp/seo/seo.html>)の令和元年度「おかやま I T 経営力大賞」に掲載します。

(2) 表彰式

令和元年11月21日(木)に、「おかやま I T 経営力大賞」の表彰式を行います。

受賞者には、「表彰楯」を授与します。

※大賞及び優秀賞(数件程度)を受賞された団体は、表彰式当日に受賞内容の紹介をお願い致します。

(3) スケジュール

応募書類提出期間 : 令和元年5月1日(水)～令和元年9月30日(月)

審査会 : 令和元年10月23日(水)

公表 : 令和元年11月上旬

表彰式 : 令和元年11月21日(木)

※表彰式の詳細については、後日、(一社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト(<http://www.optic.or.jp/seo/seo.html>)の令和元年度「おかやまIT経営力大賞」に公表します。

(4) 問い合わせ

「おかやま I T 経営力大賞」実行委員会事務局 ((一社)システムエンジニアリング岡山内)

住所:〒701-1221 岡山市北区芳賀5301(テクノサポート岡山 3F) 担当:小原

電話:086-286-9653 FAX:086-286-9674 E-mail:seo@optic.or.jp

以上